

特別委員会調査報告

5つの特別委員会の委員長からそれぞれ、これまでに委員会で行った調査の結果について報告しました。
(各委員会の調査報告書は、海田町議会ホームページの「議会のしくみ」↓「特別委員会の構成」からご覧になれます。)

議会改革特別委員会

本委員会は、平成25年5月から32回の委員会を開催し、毎回各委員から活発な質疑や意見が繰り広げられた。

主な改革事項は次のとおりである。

- 議会報告会・意見交換会の開催
- 議会広報紙の一般質問記事への議員顔写真の掲載
- 政務活動費の支出内訳のホームページでの公開
- 予算委員会常任委員会化
- 他団体との意見交換会の開催
- 決算認定時期の変更

災害防止対策等調査特別委員会

本委員会は、平成25年5月から10回の委員会を開催した。

平成25年11月に宮城県石巻市、名取市閑上地区を訪れ、東日本大震災の被害状況と現状について調査した。

また、平成26年10月には、三迫一丁目地内において予定されている宅地造成工事について、県に対し、事業者へ安全確保などについて強く指導するとともに、同様の工事許可申請について慎重審査を求める意見書を提出することとした。

海田公民館整備特別委員会

本委員会は、平成27年5月から12回の委員会を開催した。

平成28年3月には、新公民館の場所を旧勤労青少年ホーム跡地とすることを全会一致で意見集約した。

11月には、建物の形状がI型であり、駐車場の台数が32台である案で新公民館の整備を進めるよう執行部に求めることを全会一致で意思統一した。



東京オリンピックまでに(予定地)

庁舎建設及び 広島市東部地区連続 立体交差事業調査 特別委員会

本委員会は、平成25年8月から20回の委員会を開催した。

平成25年8月には、庁舎の移転候補地を問う住民投票条例を制定するよう町長に求めることとした。また、11月には、住民投票条例案を提出することとした。

平成27年7月には、県が町に対して示した連続立体交差事業の見直しの方向性について、県の担当者から説明を受けた。

平成28年2月には、県海田庁舎跡の現地視察を実施し、多くの委員から「改修ではなく、建て替えるべきである」との意見が出された。

平成29年2月には、執行部より、「海田町新庁舎整備基本構想(案)」が提出され、説明を受けた。



県海田庁舎跡での計画が示されました

保育所整備特別委員会

本委員会は、平成25年5月から13回の委員会を開催した。

平成26年2月には執行部から、老朽化している畝・幸・西浜の3保育所について再整備事業を進めるとの説明を受け、また、11月には、再整備場所を幸保育所跡地とすること、私立保育所として平成29年度の開所を目指すとの説明を受けた。

平成27年6月には、3つの町立保育所を廃止するための条例改正案を賛成多数で可決すべきものと決定した。

予算トピック

平成29年度当初予算

平成29年度の各会計の当初予算については、予算委員会では審査を行ったのち、議場において採決しました。

この中で、一般会計予算と後期高齢者医療特別会計予算に対し、討論が行われましたが、採決の結果、いずれの会計についても全会一致又は賛成多数で可決しました。
(委員会の審査内容は10〜12ページに掲載しています。)

賛成討論

一般会計

県海田庁舎跡は未だ県の所有物であり、移転先として決まったわけではない。あくまで候補地であるという条件付きで賛成するものである。

桑原 公治 議員

反対討論

後期高齢者医療特別会計

一人あたりの保険料が実質2846円の引き上げになる。年齢で差別する医療制度は廃止し、誰もが安心して医療が受けられるようにするべきである。

佐中 十九昭 議員

海田公民館の整備

5800万円

建て替えのための実施設計業務を発注し、東京オリンピックまでの完成を目指します。また、館内には、日本人初の金メダリストである織田幹雄氏の記念館を整備します。

一般公園への防球ネット設置など

4281万円

こども議会での要望を取り入れ、寺迫公園、西浜公園、三迫第一公園への防球ネット設置などを行います。

単位自治会への補助

345万円

単位自治会の運営費や自主防災活動に対して補助を行います。

かいた版ネウボラ事業の実施

1425万円

ひまわりプラザに「子育て世代包括支援センター(かいた版ネウボラ施設)」を設置し、母子保健と子育て支援のワンストップ相談窓口を開始します。

住宅・建築物耐震改修への補助

1845万円

木造住宅などの耐震診断・耐震改修の費用の一部を補助します。(耐震改修の限度額を60万円までに引き上げ、耐震シエルト設置に20万円など)

庁舎の移転

4000万円

連続立体交差事業に伴い、庁舎を移転しなければならぬことに関して、昨年度の基本構想策定に続き、本年度は、基本計画の策定と基本設計を行います。

平成28年度 補正予算

海田市駅自転車 駐輪場の整備

598万円

区画整理事業の完了に伴い、駐輪場の一部が使用できなくなるため、新たな駐輪場整備のための計画を策定します。

町内循環バス路線延長

73万円

3月4日から三迫三丁目地内に循環バスを乗り入れました。



便利になりました(三迫三丁目バス停)